

学校アンケートの結果のお知らせ

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。さて、昨年度1月にご協力をお願いしましたアンケートにつきまして、保護者の皆様方からたくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございます。結果につきまして、下記の通りまとめさせていただきました。皆様方からいただきましたご意見を今後の学校経営に活かしていきたいと考えております。

【保護者による学校評価の結果】

1 保護者による学校評価

実施日 令和6年 2月 回答保護者数109名

2 結果から言えること

保護者アンケートは、全15項目で実施した。そのうち肯定率が85%以上の項目は8項目あり、順にあげると次のとおりでした。

NO. 3	お子さんは思いやりのある優しい心が育っている	95%
NO. 14	学校は安全面で適切な指導や対策を行っている。	93%
NO. 1	学校は子どもたちが困ったときの相談をしている。	90%
NO. 11	学校はいじめのない楽しい学級づくりに努めている	89%
NO. 12	学校は一人一人の教育的ニーズに応じた支援（特別支援教育）を大切にしている。	89%
NO. 8	学校は子どもたちのことをよく理解している。	87%
NO. 13	学校行事は充実している。	87%
NO. 15	学校は保護者や地域の人に学校の様子を知らせている。	86%

昨年度よりポイントが、上昇したのが、4項目ありました。

NO. 10	学校は子どもたちが困ったときの相談に対応している。	+10%
NO. 15	学校は保護者や地域の人に学校の様子を知らせている。	+5%
NO. 10	学校は安全面で適切な指導や対策を行っている。	+4%
NO. 8	学校は子どもたちのことをよく理解している。	+4%

今年度から佐倉型カリキュラムの導入、4年生から6年生で交換授業（体育・理科・音楽）を行い、日課や行事の在り方は大きく変化しました。さらに、学習発表会や運動会など人数制限をせず、本来の学校行事を実施することができました。「学校は、子どもたちが困ったときの相談に対応している」「学校は子どもたちのことを理解している」など、比較的に高ポイントであり、それに付随して「思いやりのある優しい心が育っている。」子どもたちの主体的な態度にも関連しているものと感じられます。

一方、肯定率が70%未満の項目は、2つの項目でした。

NO. 6	家庭学習の習慣がついている	53%
NO. 4	お子さんは進んで学習するようになってきている。	55%

全体の課題として、日常生活の中におけるルールやきまりを家庭と連携を行っていききたいと思います。また、進んで学習する・家庭学習の習慣化が定着するまでの手立て、興味関心が個々にもてるようにしていくことや普段の学習の中で、自分の考えを述べる場の設定「学びの場の工夫改善」「粘り強く」を行い、教師がブラッシュアップしながら、改善をおこなっていききたいと思います。

学校として発達段階に合わせた学習習慣の仕方等を具体的に考え、家庭との協力・連携を図り、「自ら学ぶ子」の育成にさらに努めます。